

今年のアオリイカ産卵は...

アオリイカ【ツツイカ目・ヤリイカ科】

毎年5月～7月はアオリイカの産卵シーズンです。秋谷漁港もこの時期はたくさんのイカハンターで賑わいます。昨年は釣果が思わしくなく、さらにはその時に産まれたであろう子イカの成長も思わしくなく、秋冬のアオリ釣りに影響が出たのは記憶に新しいところです。これは、例年初夏に行われるはずの産卵が8月にずれ込み、結果として全体的に成長が遅れたものと考えられます。

アオリイカは産卵期になると沖から浅場に移動し、ペアリングしたあと海草や海藻に白いサヤエンドウのような卵を産みつけます。3週間～1ヶ月ほどで孵化した子イカが海中に放たれますが、ほとんどがウツボやベラ、カサゴなどに食べられてしまいます。生き残ったもののみ、秋冬に沖に移動します。

アオリイカの寿命は1年とされています。産卵を終えた個体が力なく海中を漂っていたり、浜に打ち上げられたりする姿を見かけますが、中にはとても1年で成長したとは思えないほど大きな個体もいます。沖縄、伊豆諸島、本州など、地域によって種類が違ふという説もあり、生態が明らかになっていない部分もあります。椎の木などに土俵や重石をつけて海底に沈め、人工産卵床を作って資源増加に努力している漁協もあります。このことから市場にほとんど出回らないアオリイカの人気が伺えます。

今シーズンも今のところ沖、防波堤ともに不調が続いておりますが、いよいよ産卵期です。たくさんの子イカが育つことを期待しましょう。



産卵するアオリイカ(大きい方がオス)

今月のおすすめ釣魚

6月休日の潮回り

3日(日) 9:53干潮(4) 16:54満潮(180) 大
10日(日) 8:06満潮(152) 14:54干潮(55) 中
17日(日) 9:36干潮(31) 16:38満潮(162) 中
24日(日) 6:57満潮(168) 13:46干潮(35) 中

こんな魚が釣れてます

マダイはキロオーバーが少ないようですが、クロダイは2キロサイズが順調です。シロギスは今がチャンス、アオリイカも良いサイズが釣れますよ。



安全航行をいたしましょう!!

- 始業点検(ガソリン・主機・補機・船体・アンカー)
- 常備品(人数分ライフジャケット・信号紅炎・携帯電話・救命浮環・オール・ラジオ)
- 湾内徐行・漁網避難航行・天候注意・水上バイク注意・釣糸注意

今月のギャラリー



唐揚げで食べられるスズメダイ



緊急時に威力を発揮します

今月の出艇数

H24年4月16日～H24年5月15日

69 艇

今月の夜間係留数

H24年4月16日～H24年5月15日

9 艇

保管場所空き状況

平成24年5月25日現在

6 艇

Q. ボートに積載されているガソリンタンクはプラスチック製で大丈夫?

A. ボート用のガソリンタンクはJCI認定品であれば大丈夫です。金属製は、錆びてガソリンが漏れる可能性があることや、錆粉が噴射装置に支障をきたすことから最近では避けられ、プラスチック製が主流となっています。しかしガソリンスタンドで給油はできません。スタンドで給油するには、プラ製は10ℓ以下、金属製は60ℓ以下の消防法適合品を使用しなければいけません。

艇では鍵のかかる収納に保管し、キャップは確実に締めて下さい。空気穴を開けたままのタンクを見かけますが、ガス漏れの原因になるので気をつけましょう。

海の生物ワンポイント

スズメダイ【スズメダイ科】

熱帯系の種が多い色鮮やかなスズメダイの仲間の中で、低温域で生息できる唯一の種類です。関東では食用とされておりませんが、奄美地方では唐揚げが定番料理。また干物が人気の地方もあります。

トピックス

秋谷漁港内の道路に防災用スピーカーが2機設置されました。従来の防災無線では漁港内に届かないため、津波警報など緊急時の避難遅れが懸念されておりました。施設内や駐車場、防波堤のご利用者様にいち早く情報を伝達できるようになりましたので、万一の時には威力を発揮することでしょう。

指定管理者からのお知らせ

営業時間変更のお知らせ

6月～9月までは営業時間が1時間延長され、午後6時終了となります。初夏は日が長いのでゆっくり釣りが楽しめますが、帰港後の片付けを考慮して午後5時までにはお戻り下さい。

また、夜間係留をして早出し、遠征するチャンスです。予報の確認や十分な燃料をもってお楽しみ下さい。風が気持ちの良い季節ですが、ウィンドブレーカーや雨カッパは忘れずにお持ち下さい。

お問合せは ☎ 0120-560982 (コールアキヤに)

今月の事故

接触等	0	件
主エンジン停止	0	件
ガス欠	0	件